



安全データシート

ハイライトニューエース Tn

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2022/04/11 改訂日: 2025/03/10 バージョン: 2.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : ハイライトニューエース Tn
製品コード : 1123009116201-2025

会社情報

日産化学株式会社 化学品事業部 ファインケミカル営業部
〒103-6119
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
電話番号 03-4463-8150 FAX 番号 03-4463-8138

販売者: 三笠産業株式会社
〒340-0043 埼玉県草加市草加5-6-10
tel (048)941-8215
fax (048)943-4897

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : プール用殺菌消毒剤
使用上の制限 : 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性 急性毒性 (経口) 区分 4
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2A
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 区分 3 (気道刺激性)
環境に対する有害性 水生環境有害性 短期 (急性) 区分 1
水生環境有害性 長期 (慢性) 区分 1

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

ラベル要素

絵表示

(GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 警告

危険有害性 (GHS JP) : 飲み込むと有害 (H302)
強い眼刺激 (H319)
呼吸器への刺激のおそれ (H335)
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性 (H410)

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。(P261)
取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。(P264)
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271)
環境への放出を避けること。(P273)
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置 : 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。(P301+P312)
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ハイライトニューエース Tn

改訂日：2025/03/10 バージョン：2.0

	(P305+P351+P338) 気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312) 口をすすぐこと。(P330) 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。(P337+P313) 漏出物を回収すること。(P391)
保管	: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233) 施錠して保管すること。(P405)
廃棄	: 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。 (P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 混合物
一般名	: ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム・水和物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
1, 3-ジクロロ-1, 3, 5-トリアジン-2, 4, 6 (1H, 3H, 5H)-トリアルオンナトリウム塩二水和物	99.7	C3C12N3NaO3.2H2O	(5)-1043	既存化学物質	51580-86-0
添加剤	0.3	非開示	-	-	非開示

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般	: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	: 皮膚は多量の水で洗浄する。 汚染された衣類を脱ぐこと。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 口をすすぐこと。 気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合	: 呼吸器への刺激のおそれ。
症状/損傷 皮膚に付着した場合	: 刺激性。
症状/損傷 眼に入った場合	: 眼刺激。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療	: 対症的に治療すること。
-------------------	---------------

ハイライトニューエース Tn

改訂日：2025/03/10 バージョン：2.0

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
皮膚、眼との接触を避ける。
- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。
- 浄化方法 : 製品は機械的に回収する。
- その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : データなし
- 安全取扱注意事項 : 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
皮膚、眼との接触を避ける。
個人用保護具を着用する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置くこと。
- 安全な容器包装材料 : データなし

ハイライトニューエース Tn

改訂日：2025/03/10 バージョン：2.0

8. ばく露防止及び保護措置

添加剤	
日本 - ばく露限界値 (日本産業衛生学会)	
現地名	タルク (滑石) # Talc
許容濃度	4 mg/m ³ 石綿繊維、結晶質シリカを含まず (総粉塵)、暫定値 1 mg/m ³ 石綿繊維、結晶質シリカを含まず (吸入性粉塵)、暫定値
特記事項 (JP)	石綿繊維含有製品：発がん性分類 1
規則参照	許容濃度等の勧告 (2023 年度) 産衛誌 65 巻
日本 - ばく露限界値	
許容濃度 (産衛学会)	【暫定値】 総粉塵 4mg/m ³ 吸入性粉塵 1mg/m ³
許容濃度 (ACGIH)	TWA 2 mg/m ³ (E, R), STEL - (Containing no asbestos fibers); TWA Use Asbestos TLV(R) (K), STEL - (Containing asbestos fibers)

成分名	管理濃度 (厚生労働省)	許容濃度 (産衛学会)	
		基準値	許容濃度 上限
添加剤	-	4 mg/m ³ 石綿繊維、結晶質シリカを含まず (総粉塵)、暫定値 1 mg/m ³ 石綿繊維、結晶質シリカを含まず (吸入性粉塵)、暫定値	-

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

手の保護具 : 不浸透性の保護手袋を着用する。

眼及び／又は顔面の保護具 : 保護メガネ (ゴーグル型)

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性の保護衣を着用する。

環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
色	: 白色
臭い	: 刺激臭
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
可燃性	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし

ハイライトニューエース Tn

改訂日: 2025/03/10 バージョン: 2.0

分解温度	: データなし
pH	: データなし
動粘性率	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何ともありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: 飲み込むと有害
急性毒性（経皮）	: 分類できない
急性毒性（吸入）	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト)

ハイライトニューエース Tn	
ATE JP (経口)	500 mg/kg BW
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 強い眼刺激
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
水生環境有害性 短期 (急性)	: 水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

ハイライトニューエース Tn

改訂日: 2025/03/10 バージョン: 2.0

残留性・分解性

残留性・分解性 データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 データなし

土壤中の移動性

土壤中の移動性 データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

14. 輸送上の注意**国際規制****国連勧告 (UN RTDG)**

国連番号 (UN RTDG) : 非該当

正式品名 (UN RTDG) : 非該当

容器等級 (UN RTDG) : 非該当

輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

海上輸送 (IMDG)

国連番号 (IMDG) : 非該当

正式品名 (IMDG) : 非該当

容器等級 (IMDG) : 非該当

輸送危険物分類 (IMDG) : 非該当

海洋汚染物質

該当

航空輸送 (IATA)

国連番号 (IATA) : 非該当

正式品名 (IATA) : 非該当

容器等級 (IATA) : 非該当

輸送危険物分類 (IATA) : 非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令**国内法令**

化審法 : 優先評価化学物質 (法第2条第5項)

ハイライトニューエース Tn

改訂日: 2025/03/10 バージョン: 2.0

外国為替及び外国貿易法 : 輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」
輸出貿易管理令別表第1の16の項

16. その他の情報

その他の情報 : 記載事項は作成時点で入手できた情報に基づいておりますが、その内容を保証するものではありません。また、新しい知見により改訂することがあります。化学品には予見できない有害性がありうるため取扱いには細心の注意を払ってください。